

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 1 区分
【発行日】 令和 5 年 3 月 28 日 (2023.3.28)

【公開番号】 特開 2021-185354 (P2021-185354A)
【公開日】 令和 3 年 12 月 9 日 (2021.12.9)
【年通号数】 公開・登録公報 2021-059
【出願番号】 特願 2020-90373 (P2020-90373)
【国際特許分類】

G 0 1 R 3 1 / 3 9 2 (2 0 1 9 . 0 1)
H 0 1 M 1 0 / 4 8 (2 0 0 6 . 0 1)
G 0 1 R 3 1 / 3 6 7 (2 0 1 9 . 0 1)
G 0 1 R 3 1 / 3 8 4 2 (2 0 1 9 . 0 1)
H 0 2 J 7 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

G 0 1 R 3 1 / 3 9 2
H 0 1 M 1 0 / 4 8 P
H 0 1 M 1 0 / 4 8 3 0 1
G 0 1 R 3 1 / 3 6 7
G 0 1 R 3 1 / 3 8 4 2
H 0 2 J 7 / 0 0 Y

20

【手続補正書】
【提出日】 令和 5 年 3 月 17 日 (2023.3.17)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 2
【補正方法】 変更
【補正の内容】

【 0 0 2 2 】

30

蓄電池 30 は機器 40 に電力を供給する。本図に示す例において、劣化推定装置 20 及び蓄電池 30 は機器 40 の中に設けられている。一例として、機器 40 は、例えば電動車両などの車両である。ただし、蓄電池 30 が家庭用の蓄電池の場合、機器 40 は家庭で用いられる電気機器となる。この場合、蓄電池 30 は機器 40 の外部に位置する。また蓄電池 30 は、系統電力網に接続していてもよい。この場合、蓄電池 30 は、供給される電力を平準化するために用いられる。具体的には、機器 40 は、電力が余っている時には電力を蓄え、電力が不足している時には電力を供給する。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 5 8
【補正方法】 変更
【補正の内容】

40

【 0 0 5 8 】

一方、ステップ S 50 で算出した差が基準値超の場合（ステップ S 60 : No）、ステップ S 30 以降の処理を繰り返す。この際、事前処理部 140 は、必要に応じて事前処理で用いるデジタルフィルタの値を変更する。また、モデルがニューラルネットワークの場合、モデル生成部 150 は、必要に応じてニューラルネットワークのニューロン間の係数を最適化する。これら 2 つの処理は、毎回行われてもよいし、いずれか一方のみ行われてもよい。

50